

退院後の生活を見据えたケアができる!

日総研 14715

検索

# 入院前から始める入退院支援の 取り組みと人材育成



病棟との協働で進める仕組み作りと継続教育の実際

導入・実践に役立つ資料類も充実!

**戸石未央氏** 日本赤十字社和歌山医療センター  
患者総合支援センター 在宅看護専門看護師

和歌山赤十字看護専門学校卒業後、1997年日本赤十字社和歌山医療センター入職、脳神経外科・ICU・循環器内科を経験。その後日本赤十字看護大学3年次編入・卒業、大阪府立大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻生活支援看護学領域在宅看護CNSコース修了。2007年日本赤十字社和歌山医療センター看護相談室(現・看護部PFM/患者総合支援センター)に復職。2013年在宅看護専門看護師を取得。

## プログラム

### 1. 患者総合支援センターの役割とその実際

- 退院支援と在宅療養支援 ●PFMIに基づく入退院支援
- ベッドコントロール ●各種相談支援機能

### 2. 入退院支援プロセスの実際

- 入院前からの支援～入院支援看護師による情報収集とスクリーニング、アセスメント
- 入院3日までの支援～病棟看護師による情報収集とスクリーニング、アセスメント
- 入院7日までの支援～多職種カンファレンスの開催と方向性の決定
- 入院7日以降の支援～患者総合支援センターとの連携と調整

### 3. 病棟における入退院支援の実際

- 病棟担当退院支援スタッフの役割 ●患者・家族への意思決定支援
- 病棟担当退院支援スタッフと病棟看護師の連携

### 4. 入退院支援において病棟看護師に求められる能力

- 的確な情報収集 ●病状・ADLの予測
- 退院後の生活における課題抽出 ●アセスメント

### 5. キャリア開発ラダーとリンクさせた入退院支援教育の実際

- 赤十字社のキャリア開発ラダー ●ラダー研修外の入退院支援研修
- 入退院支援教育の目的設定と具体的プラン ●他研修とのコラボレーション
- 新人研修における入退院支援教育 ●ラダー研修の評価
- レベルⅠ・Ⅱにおける入退院支援教育 ●研修後のフォロー
- レベルⅢにおける入退院支援教育

**岡山** 18年 7/14 (土)  
福武ジョリービル

**札幌** 18年 7/22 (日)  
ネストホテル札幌駅前

**東京** 18年 7/29 (日)  
中央大学駿河台記念館

**仙台** 18年 8/19 (日)  
ショーケー本館ビル

**大阪** 18年 9/16 (日)  
田村駒ビル

**名古屋** 18年 11/18 (日)  
日総研ビル

参加料  
税込

一般 18,500円 会員 15,500円

※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

地域包括ケアを多職種で実現!

## 地域連携 入退院と在宅支援

会員制 隔月刊誌

A4変型判 112頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 32,914円  
(共に税込)

5-6月号  
特集

- 2018年同時改定後の「入退院支援」
- 変革期を迎える精神医療と精神疾患を合併する患者の支援・連携

地域連携入退院

検索

▶詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

●お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b>		▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください		送付住所 TEL( ) -	施設宛 請求書 必要 ・ 不要
入院前から始める入退院支援の 取り組みと人材育成[14715]	ふりがな			〒 -	
	氏名 (受取 確認者)				
	生年月日	西暦	19 年 月 日		
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください				
→参加 地区 に 印を	[1] <input type="checkbox"/> 岡山 7/14	お客様コード	役職・部署	勤務先名	
	[2] <input type="checkbox"/> 札幌 7/22				
	[3] <input type="checkbox"/> 東京 7/29				
[4] <input type="checkbox"/> 仙台 8/19					
[5] <input type="checkbox"/> 大阪 9/16					
[6] <input type="checkbox"/> 名古屋 11/18					
ご連絡をお送りします。メールアドレス					

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報に目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)